

平成27年度の主な事業

※1万円以下は四捨五入



災害対策事業
防災行政無線・屋外拡声子局等
整備 4億5,413万円



災害対策事業
三角水のう・災害用コンテナ
配備 490万円



滝野梶原線の整備 1億4,071万円



加茂こども園・正覚坊こども園
の施設整備補助 2億6,454万円



落雷から子どもたちを守る避雷
針の設置(滝野東小ほか) 1,622万円



病児・病後児保育施設(かっこ)
整備工事 3,736万円

- 市全域版と小学校区別のハザードマップ作成 648万円
- 社会体育施設14箇所へのAED設置 211万円
- ため池の耐震診断・ハザードマップ作成 2,409万円
- 市立中学校生を対象とした英語検定料の助成 90万円

歳入歳出決算会計別一覧

※1万円以下は四捨五入

会計	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	190億2,152万円	181億3,741万円	
特別会計	国民健康保険特別会計	45億9,058万円	45億0,933万円
	後期高齢者医療特別会計	4億0,752万円	3億9,688万円
	介護保険保険事業特別会計	32億1,728万円	31億1,674万円
	介護保険サービス事業特別会計	3億7,901万円	3億7,891万円
小計	85億9,439万円	84億0,186万円	
企業会計	病院事業会計	17億0,250万円	20億3,099万円
	水道事業会計	14億0,769万円	11億9,433万円
	下水道事業会計	19億2,395万円	19億7,390万円
	小計	50億3,415万円	51億9,922万円
合計	326億5,005万円	317億3,849万円	

※企業会計は、収益的収入・支出額(消費税抜き)を計上しています。

一般会計は、歳入歳出差引額8億8,411万円のうち、7,504万円が繰越事業に伴う一般財源等所要額、4億1,000万円が財政調整基金への繰入額であることから、純繰越額は、3億9,907万円となりました。

容器包装プラスチックの分別が過去最高の結果となりました

今年7月、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会により、容器包装プラスチックの分別評価が実施されました。その結果、加東市から持ち出された容器包装プラスチックの『リサイクルできる割合(容器包装比率)』は99.31%と、過去最高の結果となりました。これは、市民のみなさんに、日頃から高い意識を持って、資源ごみの分別に取り組んでいただいている成果です。

○過去の検査結果

平成26年度	平成27年度	平成28年度
98.75%	98.31%	99.31%

しかし、今回の検査では、以下のような異物も含まれていることがわかりました。

○今回見つかった異物

- *汚れの付着した容器包装プラスチック
- *容器包装以外のプラスチック製品

しっかりと分別がされているほど、高い品質でリサイクルができ、ごみの処理経費も安くなります。今後とも、ごみ分別へのご協力をよろしくお願いいたします。

問い合わせ 市民生活部生活課(庁舎1階) ☎43-0503

平成27年度の決算をお知らせします

平成27年度一般会計の決算額は、歳入決算額が190億2千万円、歳出決算額が181億4千万円となり、歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を控除した実質収支は、8億1千万円の黒字となりました。しかしながら、加東市は現在、国からの地方交付税において、合併した自治体対象の優遇措置を受けており、本来加東市が受け取る金額よりも、10億3

千万円多く交付されています。つまり、この優遇措置が無ければ、2億2千万円のマイナスとなる現状であり、さらに、優遇措置は今年度から段階的に縮小され、5年後には終了することが決まっているため、今後も、さらなる収支の改善が必要です。

※金額は概数です。

問い合わせ 総務部財政課(庁舎4階) ☎43-0413

一般会計歳入内訳

※1万円以下は四捨五入

区分	平成27年度	構成比	平成26年度	増減	昨年度との比較など
市税	65億4,325万円	34.4%	68億5,904万円	△3億1,579万円	固定資産税および法人市民税の減。個人市民税は増。
地方交付税	40億8,711万円	21.5%	38億9,709万円	1億9,002万円	基準財政需要額の増および国の交付税政策による増。
国庫支出金	17億4,800万円	9.2%	16億5,128万円	9,672万円	特定の事業を行うことで、事業費の一部として国から支出されるもの。
県支出金	13億2,509万円	7.0%	11億9,532万円	1億2,977万円	特定の事業を行うことで、事業費の一部として県から支出されるもの。
使用料	5億3,337万円	2.8%	6億0,475万円	△7,138万円	市の施設の利用料や公営住宅の家賃、ケーブルテレビの使用料など。
財産収入	1億1,222万円	0.6%	1億0,996万円	226万円	基金利子の増。
地方債	19億8,580万円	10.4%	17億0,590万円	2億7,990万円	緊急防災・減災事業債(防災行政無線など)の増加に伴う増。
その他	26億8,667万円	14.1%	24億8,124万円	2億0,543万円	地方譲与税、地方特例交付金、分担金および負担金、繰越金など。
計	190億2,152万円	100.0%	185億0,458万円	5億1,694万円	

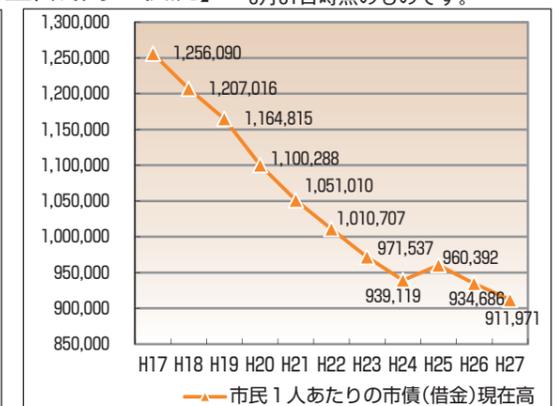
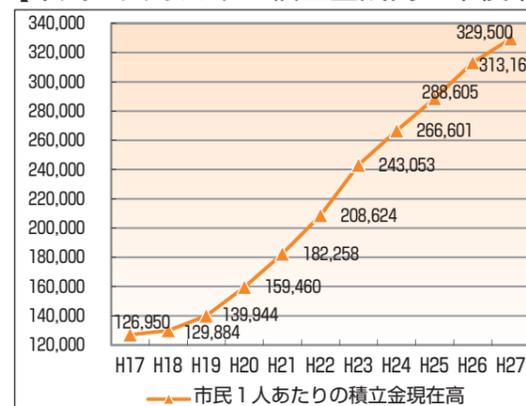
一般会計歳出内訳

※1万円以下は四捨五入

区分	平成27年度	構成比	平成26年度	増減	昨年度との比較など
議会費	1億7,543万円	1.0%	1億7,599万円	△56万円	議会活動などの費用。
総務費	22億8,619万円	12.6%	26億0,154万円	△3億1,535万円	主に庁舎統合工事(駐車場整備・解体工事)の完了による減。
民生費	55億9,441万円	30.8%	53億4,491万円	2億4,950万円	私立保育所施設整備補助金や保育所運営費などによる増。
衛生費	14億4,348万円	8.0%	16億6,100万円	△2億1,752万円	主に病院事業会計補助金の減による。
労働費	6,544万円	0.4%	6,958万円	△414万円	雇用対策や勤労者支援などの費用。
農林水産業費	6億9,836万円	3.9%	5億7,699万円	1億2,137万円	多面的機能支払交付金事業などの増。
商工費	4億7,135万円	2.6%	5億3,397万円	△6,262万円	
土木費	24億9,872万円	13.8%	22億5,052万円	2億4,820万円	天神東橋鹿谷土地区画整理組合への貸付金や赤山河高線道路改良事業などによる増。
消防費	15億1,001万円	8.3%	7億8,491万円	7億2,510万円	防災行政無線(同報系)や簡易デジタル無線(移動系)の整備、北はりま消防組合負担金などによる増。
教育費	16億1,259万円	8.9%	18億3,702万円	△2億2,443万円	小学校施設整備事業などの減による。
災害復旧費	2,583万円	0.1%	3,044万円	△461万円	災害によって生じた被害の復旧を行うための費用。
公債費	17億5,560万円	9.7%	18億1,184万円	△5,624万円	施設建設などのために借り入れた市債(借金)の返済費用。
計	181億3,741万円	100.0%	176億7,871万円	4億5,870万円	

【市民1人あたりの積立金残高と市債(借金)残高の状況】

※算出に使用した人口は、平成28年3月31日時点のものです。



平成27年度末の積立金残高は市全体で131億2,726万円で、市民1人あたりに割り戻すと32万9,500円、市債(借金)残高は市全体で363億3,292万円で、同じく91万1,971円です。